

# わたしたちの 인권

97

だれもが人間として生きていくうえで侵すことのできない当然の権利。これが「 인권」です。

ドメスティックバイオレンス(DV)のない社会を

DVとは、配偶者などの「親密な関係」にある人からの暴力で、あらゆる暴力を用いて相手を支配しようとする行為をいいます。最近ニュースでも、DVを原因とする殺人事件などが数多く報道されています。

DVは、殴る、けるなどの身体に対するものだけが暴力ではありません。暴力にはさまざまな形があります。

## ・身体的暴力

殴る・ける・たたく・物を投げつける・突き飛ばす・髪を引っ張るなど

## ・精神的暴力

無視する・暴言を吐く・脅す・恥をかかせる・他人に悪口を言う

## ・性的暴力

性行為を強要する・避妊に協力しない・無理やりポルノを見せるなど

## ・社会的暴力

親戚や友人などとのつきあいを制限する・電話や手紙を細かくチェックする・行動を監視する

## ・経済的暴力

生活費を渡さない・外で働くことを禁じる・借金をさせるなど

## ・子どもを利用した暴力

子どもの前で暴力を振るう・子どもに悪口を言う・子どもを傷つけるといった脅すなど

※DV (domestic violence) は直訳すると「家庭内暴力」ですが、ここでは、配偶者からの暴力の意味で使用しています。

## DVに関する疑問

Q. DVってけんかとおなじじゃないの？

A. DVとけんかは違います。けんかは、お互いが対等の立場で見えぶつけ合う一時的なものです。一方、DVはどちらから一方的に継続して振るわれる暴力

# DVは犯罪となる行為を含む 重大な人権侵害です

で、その間には支配と従属の関係があります。DV関係にある場合、暴力を受けている人は自分の意見を言うことができず、何をすることも相手の許可を必要とし自由がありません。

Q. ごく一部の人の間でおこることじゃない？

A. 国の調査では、女性の33.2%、男性の17.7%が配偶者から暴力を受けたことがある回答しています。この中で何度も暴力を受けたことがある人は女性が10.8%、男性が2.9%となっています。女性の10人に1人が何度も暴力をふるわれているのです。

## DVの影響

暴力が被害者へ与える影響ははかりられません。身体に対する暴力は、骨折やあざ、切り傷などを傷つけ、場合によっては、被害者が亡くなってしまうという結果になることがあります。

## 相談してください

暴力を受けたら、まずは熊本県女性相談センターに相談しましょう。また、身体的暴力を受けている人を発見したら、相談センターか警察に通報してください。

## 熊本県女性相談センター

DV相談  
電話 096-381-7110  
平日 午前8時30分～午後10時  
土日祝 午前9時～午後10時

## 季節のうた

▼馬見原酔山会  
地上では戦争絶えず冬銀河  
旅立ちはい日でしたね春一番  
老いの身につかず離れず春の風邪  
▼やまなみの会  
健康を祈りひたすら春を待つ  
初空にそぼだつ九州山脈ぞ  
戦の疼きや父の夢を見る  
汁は飲むなど医師は言えども  
週末に母のためにと来る娘  
細雪など蹴散らしてくる  
早朝の霜お土手の下道を  
急ぎ帰りに味噌汁作る  
▼通潤句会  
下萌ゆる殉国の碑を囲みつつ  
気にもせぬ限界集落梅真白  
▼清和短歌会  
立春にうめの蕾もふくらめど  
鶯のはつね今だ聞かれず  
水仙の黄色い花がぼやけてる  
絵手紙の中の春がまどろむ  
厳寒に肌身せめられしがみつく  
古き炬燵に婆の残り香

高田ゆかり 高田 眞司  
岩永 周子  
赤星たづえ 水野 信子  
岩村ヨシ子 古閑比奈子  
木下スエオ 田代 エミ  
菊池 幸子 中村 暢子  
小崎 孝行 野中まら子  
平川 竜

4月の当番医  
4月7日 伴 病院 (電話 72-0029)  
4月14日 野田 医院 (電話 72-0307)  
4月21日 矢部広域病院 (電話 72-1121)  
4月28日 瀬戸 病院 (電話 75-0111)

## 山都町の人口

(平成25年2月28日現在)

男 8,378人 (-9)  
女 8,972人 (-14)  
計 17,350人 (-23)  
世帯 6,766戸 (+5)

※ ( ) は前月比  
※ 最高齢は106歳 [女性1人]  
※ 1月1日～2月28日の出生届数  
14人 (うち2月は10人)  
※ 1月1日～2月28日の死亡届数  
60人 (うち2月は23人)

山都町観光案内所  
ギャラリー喫茶  
ルポン  
☎72-1054



星田那智湖子さん(美里町)、吉村美弥子さん(美里町)、星田岳資さん(熊本市)による油絵、水彩画など約20点を展示します。

～4月ギャラリーのご案内～  
「三人展」  
4月1日(月)～30日(火)  
水曜定休日

## 書道

和光教室書道部の八田豊久さん(入佐)作

## 訂正とお詫び

広報やまと2月号(2月27日発行)において、記事に誤りがありました。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正します。

- (2ページ)甲斐利幸町長 退任のあいさつ内  
1段目右から7行目  
(誤)「水海面積」→(正)「氷海面積」
- (12ページ)まちの話題  
救急フォーラム 1行目  
(誤)「1月26日」→(正)「1月19日」
- (16ページ)都市対抗熊日駅伝内  
(正)1月27日に行われた女子駅伝では、中川京香さん(3区・矢部中)と一瀬遥香さん(4区・尚綱高)、枝尾祐希さん(7区・清和中)が出演。
- (28ページ)淡路人形座特別公演 開催日  
(誤)3月9日(日)→(正)3月9日(土)